

報道関係各位



平成 21 年 10 月 23 日

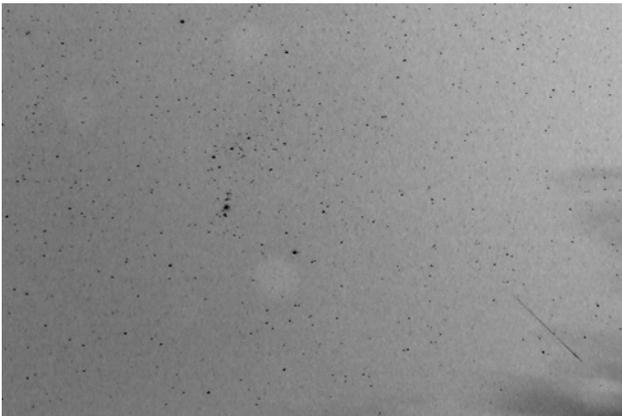
仙台市天文台が、オリオン座流星群を撮影しました

毎年 10 月の中下旬に、オリオン座とふたご座の境界付近を中心に放射状に広がるように出現するオリオン座流星群。仙台市天文台では、出現のピークが予想された 10 月 22 日未明、仙台市内や宮城県山元町で観察、撮影しました。

約 3000 年前にハレー彗星の残したチリが元となっているオリオン座流星群は、今年は条件が良ければ 1 時間に 50 個前後観察できると期待されていましたが、今回天文台スタッフが写真撮影をしながら肉眼で確認できた流星は、観察地それぞれ 1 時間に平均約 10 個くらいでした。



観測日時：10 月 22 日 2 時頃撮影
露出時間：60s (固定撮影)
使用機材：FinePixS2Pro、20mm レンズ(F3.3)
撮影場所：宮城県山元町
撮影者：天文台係 佐藤



観測日時：10 月 22 日 2 時 8 分撮影
露出時間：20s (固定撮影)
使用機材：FinePixS5Pro、14mm レンズ(F3.5)
撮影場所：仙台市天文台観察デッキ
撮影者：企画・交流 松下

メール添付等により生の画像データ (カラー) の提供が可能です。ご希望の方は下記までご連絡下さい。

お問い合わせ
仙台市天文台 広報担当 (大江/菅野)
TEL 022-391-1300 / FAX 022-391-1301
MAIL info@sendai-astro.jp